



2022年

加温ハウス サクランボ防除暦

JA中野市営農センター

散布日	散布時期	散布薬剤 (水 100ℓ当り)		収穫前 使用時期	使用回数 (以内)	散布量 (ℓ/10a)	対象病害虫 (発生病害虫)	注意事項
月 日	【特別散布】 発芽前	(水98ℓ) スプレーオイル	2ℓ	発芽前	—	300	カイガラムシ類	①【カイガラムシ類幼虫対策】 アプロードフロアブルの 1,000 倍 (7日前、2回)を加用する。
月 日	【特別散布】 開花前	樹幹散布 フェニックスフロアブル	200mℓ	開花期まで	1回	5~200	コスカシバ	①樹幹部及び主枝に十分散布する。
月 日	開花直前	① 展着剤 オンリーワンフロアブル サムコルフロアブル 10	10mℓ 50mℓ 40mℓ	前日 前日	3回 3回	350	灰星病(花腐れ) ハマキムシ類 コスカシバ ケムシ類 オウトウショウジョウバエ	
特別散布：開花期間中に、灰星病(花腐れ等)の発生が心配される場合は、ベルコートフロアブル 2,000 倍(7日前、3回)を散布する。								
月 日	落花直後 訪花昆虫 引き上げ後	② アーデントフロアブル ナリア WDG	25mℓ 50 g	前日 前日	3回 3回	400	灰星病 炭そ病 黒斑病 幼果菌核病 褐色せん孔病 オウトウショウジョウバエ	① この散布はミツバチへの影響が大きい ため、ミツバチ引き上げ後に散布する。 ② ナリア WDG はぶどう(ピオーネ)洋なし (ル・レクチェ)等に薬害が生じるので飛 散しないようにする。
特別散布：【灰星病対策】ベルコートフロアブルの 2,000 倍(7日前、3回) 【ショウジョウバエ類対策】バイスロイド EW の 4,000 倍(7日前、2回)を散布する								
月 日	肥大期 【果実黄化前】	③ オンリーワンフロアブル コテツフロアブル	50mℓ 50mℓ	前日 7日前	3回 2回	500	灰星病 炭そ病 黒斑病 褐色せん孔病 ナミハダニ オウトウショウジョウバエ ウメシロカイガラムシ	
月 日	収穫終了後	④ 展着剤 ダニコングフロアブル キンセット水和剤 80 ダイアジノン水和剤34	10mℓ 50mℓ 100 g 100 g	前日 収穫後~落葉期 14日前	1回 3回 2回	500	せん孔病 ハダニ類 ウメシロカイガラムシ アメリカヒロヒトリ ハマキムシ類 アブラムシ類	
月 日	6月中旬	⑤ 展着剤 コロマイト乳剤 オキシラン水和剤 サイアノックス水和剤	10mℓ 100mℓ 166 g 100 g	7日前 収穫後~落葉期 14日前	1回 3回 2回	500	せん孔病 ハダニ類 ケムシ類	
月 日	7月上旬 (前回から14日後)	⑥ 展着剤 アルバリン顆粒水溶剤 トレノックスフロアブル	10mℓ 50 g 200mℓ	前日 21日前	2回 5回	500	褐色せん孔病 カメムシ類 オウトウショウジョウバエ	
月 日	7月下旬 (前回から14日後)	⑦ 展着剤 オキシラン水和剤 ダイアジノン水和剤34	10mℓ 166 g 100 g	収穫後~落葉期 14日前	3回 2回	500	せん孔病 アブラムシ類 ハマキムシ類 アメリカシロヒトリ ウメシロカイガラムシ	
月 日	8月上中旬 (前回から14日後)	⑧ 展着剤 トレノックスフロアブル	10mℓ 200mℓ	21日前	5回	500	褐色せん孔病	
月 日	9月上中旬	⑨ 展着剤 トレノックスフロアブル	10mℓ 200mℓ	21日前	5回	500	褐色せん孔病	②コスカシバが発生する場合は、落葉後に ラビキラー乳剤 200 倍(落葉後~発芽前、 1回)を樹幹部及び主枝に十分散布する。

当防除暦の複製・コピーを禁止します

◆ 混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル(DF)⇒顆粒水和剤(WDG)⇒水和剤